

# なりひら風の市

事業実施主体：上新町商工振興協同組合  
事業実施箇所：富山県富山市  
商店街店舗数：40店舗

- 上新町商工振興協同組合が位置する八尾地域は、かつて蚕種や生糸で栄え多くのヒト・モノが行き交うエリアであった。近年は郊外店への顧客流失に加え、経営者の高齢化や後継者不足による廃業で空き店舗が増加傾向にある。
- コロナ禍でも地域住民と商店街が一丸となり、暮らしが楽しくなる商店街の復活、魅力を発信できる事業に取り組む。

## 背景・課題

- ✓ 月に1度、各店舗が協力し、商品や地域産品を販売する「なりひら風の市」を開催し、地域活性化に取り組んできたが、コロナにより状況が一変。地元コミュニティを支える商店街への来街者の減少、売り上げ低迷など深刻な影響が出ている。
- ✓ 高齢者は安心して商店街を訪れ、小さな子供は大人になっても地元の魅力を感じられる取り組みを続けることが重要。

## 取組内容

- ✓ 店舗商品や地域産品を扱う「テント市」の開催。
- ✓ 昭和の名車をメインに展示する「クラシックカー展」や親子ゲームコーナーの開催。（テント市内イベントとして）
- ✓ 夕刻以降のイベント：和楽器ミニライブ、伝統工芸品である越中和紙を使い幼稚園児が手作りした行燈展、イルミネーション装飾。

## 見込まれる効果等

- ✓ イベントを通じて地域団結や賑わい創出、各店舗の売り上げ向上。
- ✓ 「クラシックカー展」開催など3世代交流を意識し、地域の絆をより強化。
- ✓ 夕刻以降にイベントを開催することで、集客ピークの分散と密回避。
- ✓ イベント後のアンケート実施により、来場側のニーズ把握。



手作り行燈→

←イベントのようす

